

ICOM

無線IPインターコム IP200PG

無線IPインターコム IP200PG

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本書では注意事項と接続や設置のしかた、別紙の「ご利用ガイド」では基本操作を記載しています。

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本書では注意事項と接続や設置のしかた、別紙の「ご利用ガイド」では基本操作を記載しています。

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本書では注意事項と接続や設置のしかた、別紙の「ご利用ガイド」では基本操作を記載しています。

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本書では注意事項と接続や設置のしかた、別紙の「ご利用ガイド」では基本操作を記載しています。

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本書では注意事項と接続や設置のしかた、別紙の「ご利用ガイド」では基本操作を記載しています。

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本書では注意事項と接続や設置のしかた、別紙の「ご利用ガイド」では基本操作を記載しています。

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。最新の内容は、弊社ホームページで公開しています。本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

アイコム株式会社	高品質がテーマです。
547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32	A7610W-1J Printed in Japan
	© 2020 Icom Inc.
202009	

アフターサービスについて

取扱説明書にしたがって、もう一度、本製品の設定などを調べていただき、それでも異常があるときは、次の処置をしてください。

保証期間中は
お買い上げの販売店にお問い合わせください。保証規定にしたがって修理させていただきますので、保証書を添えてご依頼ください。

保証期間後は
お買い上げの販売店にお問い合わせください。修理することにより機能を維持できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

- 保証書について**保証書は販売店で所定事項(お買い上げ日、販売店名)を記入のうえお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

- 弊社製品のお問い合わせ先について**お買い上げいただきました弊社製品にご不明な点がございましたら、下記のサポートセンターにお問い合わせください。お問い合わせ先 **アイコム株式会社 サポートセンター** 0120-156-313（フリーダイヤル） ◆ 携帯電話・PHS・公衆電話からのご利用は、06-6792-4949（通話料がかかります）受付（平日 9:00～17:00）電子メール：support_center@icom.co.jp アイコムホームページ：https://www.icom.co.jp/

安全上のご注意

- **使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくご使用いただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。**
- **次の「△警告」、「△注意」の内容をよく理解してから本文をお読みください。**

△警告	これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
△注意	これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

免責事項について地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、本製品の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とは異なる使用方法で本製品を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。人命救助などを目的とした通信に本製品を使用し、通信の途絶、故障や誤作動、電池の消耗などにより、人命に関わる事態が生じても、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■ 本製品

△警告

- **下記の事項を守らないと、火災、感電、故障の原因になります。**
 - 付属のACアダプター以外は、使用しないでください。
 - 指定以外の付属品、および別売品は使用しないでください。
 - DCジャック以外の端子にACアダプターを接続しないでください。
 - ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
 - ケーブルの上に重いものを載せたり、挟んだりしないでください。分解、改造は、絶対にしないでください。また、ご自分で修理しないでください。
 - 通気口をふさがないでください。
 - 水などでぬれやすい場所（屋外や加湿器のそばなど）に設置しないでください。
- **電源ケーブルや接続ケーブルは、赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で設置、使用してください。**火災、感電の原因になります。
- **ぬれた手で本製品に触れないでください。**感電の原因になります。
- **万一、煙が出ている、変なにおいがする、変な音がする、水などが入った場合は、使用を中止してください。**そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。すぐに、本製品に接続しているACアダプターのプラグとそのほかのケーブル類を取りはずしてください。煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

△注意

- **直射日光の当たる場所や空調機器の吹き出し口など、温度変化の激しい場所には設置しないでください。**変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。
- **製品の上に乗ったり、落としたり、強い衝撃を与えたり、重いものを載せたりしないでください。**けがや故障の原因になることがあります。
- **長時間、使用しないときは、安全のためACアダプターを接続しているコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。**発熱、発火、故障の原因になることがあります。
- **湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所には設置しないでください。また、本製品同士やほかの製品と重ねて置かないでください。**火災、故障の原因になることがあります。
- **近くに雷が発生したときは、ACアダプターを接続しているコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。また、ケーブルの接続や切断、および製品の導入や保守の作業をしないでください。**火災、感電の原因になることがあります。
- **清掃するときは、洗剤や有機溶剤（シンナー、ベンジンなど）を絶対に使用しないでください。**ケースが損傷したり、塗装がはがれたりする原因になることがあります。ふだんは、乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をたたく絞ってふいてください。ただし、LANケーブルなどのプラグ(先端)部分は、絶対に水を含ませた布でふかないでください。
- **下記の事項を守らないと、故障の原因になることがあります。**
 - 屋外に設置しないでください。
 - 強い磁界や静電気の発生する場所、本書に記載の使用環境を超えるところでは使用しないでください。
 - 説明と異なる接続をしないでください。また、本製品への接続を間違えないように十分注意してください。
- **振動が多い場所、ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。**落ちたり、倒れたりして、火災、けが、故障の原因となることがあります。

- **結露させないために、温度差の激しい環境へ急に移動させないでください。**内部や外部に水滴がつき、変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。自然乾燥させるか、長いあいだ同じ環境に置くなどして、結露がなくなってからご使用ください。
- **テレビやラジオの近くで使用しないでください。**電波障害を与えたり、受けたりする原因になることがあります。

■ ACアダプター(付属品)

△警告

- **下記の事項を守らないと、火災、感電、故障の原因になります。**
 - 本製品以外の機器に使用しないでください。
 - AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。
 - 必ずDCコネクターやACアダプター本体を持って抜き差ししてください。
 - 水などでぬれやすい場所で使用しないでください。
 - 電源ケーブルの上に重いものを載せたり、挟んだりしないでください。
 - 電源ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- **ぬれた手でACアダプターに絶対に触れないでください。**感電の原因になります。
- **ACアダプターの金属部分、およびその周辺にホコリが付着している場合は、乾いた布でよくふき取ってください。**そのまま使用すると、火災の原因になります。
- **ACアダプターは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。**差し込みが不十分な場合、火災、感電の原因になります。
- **風通しの悪い場所で使用したり、タコ足配線やACアダプター同士を密着させたりして使用しないでください。**発熱、火災、感電、故障の原因になります。
- **コンセントの差し込みがゆるかったり、電源ケーブルが傷ついたりしたときは、使用しないでください。**火災、感電、故障、データの消失、破損の原因になりますので、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

取り扱い上のご注意

- SIMカードの交換は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 本製品は一般事務用機器として設計されています。消防法令に定義された非常用放送設備にはご使用いただけません。
- 本製品は、高度な信頼性が必要な用途に使用されることを目的とした製品ではありません。本製品が原因で発生したいかなる損害についても弊社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- パソコンやその他の周辺機器の取り扱いは、それぞれに付属する取扱説明書に記載する内容にしたがってください。
- 次に示す内容をよくお読みになってから、本製品の設定ファイルや弊社ホームページhttps://www.icom.co.jp/ より提供されるアップデート用ファームウェアファイルをご使用ください。本製品以外の機器への書き込み、改変による障害、および書き込みに伴う本製品の故障、誤動作、不具合、破損、データの消失、または停電などの外部要因により通信、通話などの機会を失ったために生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品が原因で発生した債務不履行、または不法行為に基づく損害賠償の責任は、当社に故意、または過失のある場合を除いて、本製品の購入代金と同等金額を上限といたします。
- 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修理、または瑕疵のない同一製品、もしくは同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責任は一切負いません。

■ 有寿命部品について本製品に付属のACアダプターは、有寿命部品です。ACアダプター交換の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、使用時の周囲温度が25℃で約5年です。

■ 情報処理装置等電波障害自主規制についてこの装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

■ ユーザー登録について本製品のユーザー登録は、アイコムホームページでお受けしています。インターネットから、https://www.icom.co.jp/ にアクセスしていただき、ユーザー登録用フォーム(サポート情報→法人のお客様→ユーザー登録)にしたがって必要事項を入力ください。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

本製品には無線通信モジュールが内蔵されています。植え込み型心臓ペースメーカー、および植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。
○ 植え込み型心臓ペースメーカー、および植え込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植え込み型心臓ペースメーカー、および植え込み型除細動器の装着部位から15cm以上離して使用してください。電波により機器の作動に影響を与える場合があります。
○ 身動きが自由に取れない状況など、15cm以上の離隔距離が確保できないおそれがある場合、付近に植え込み型心臓ペースメーカー、および植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品を使用しないでください。
○ 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。

- 手術室、集中治療室(ICU)、冠動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本製品を使用しないでください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品を使用しないでください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示にしたがってください。

○ 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカー、および植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により機器の作動に影響を与える場合があります。

電波法/電気通信事業法のご注意

- 本製品は、電波法/電気通信事業法に基づいて、設計認証を受けた製品です。分解や改造をしないでください。
 - 本製品を使用できるのは、日本国内に限られています。本製品は、日本国内での使用を目的に設計・製造しています。したがって、日本国外で使用された場合、本製品およびその他の機器を壊すおそれがあります。また、その国の法令に抵触する場合がありますので、使用できません。
- 無線LANについてのご注意**
- 5.2GHz帯無線LANの使用は、電波法により、5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局、または陸上移動中継局と通信する場合を除き、屋内に限定されます。
 - 5.3GHz帯無線LANの使用は、電波法により、屋内に限定されます。
 - 心臓ペースメーカーを使用している人の近くで、本製品を使用しないでください。心臓ペースメーカーに電磁妨害を与え、生命に危険をおよぼすおそれがあります。
 - 医療機器の近くで本製品を使用しないでください。医療機器に電磁妨害を与え、生命に危険をおよぼすおそれがあります。
 - 電子レンジの近くで本製品を使用しないでください。電子レンジを使用すると電磁波の影響により、本製品の無線通信が妨害されるおそれがあります。

設置についてのご注意

無線LAN利用時

- [WLAN]ランプが緑高速点滅(圏外)の場合は、設置場所を変更してください。
- 本製品と無線アクセスポイントの距離が近すぎると、データ通信でエラーが発生する場合があります。その場合は、本製品と無線アクセスポイントの距離を1m以上はなしてください。
- 屋内で、なるべく見通しのよい場所に設置してください。
- 電波は壁やガラスをある程度通過しますが、金属は通過しません。コンクリートの壁でも、金属補強材が埋め込まれていて、電波を遮断するものがあります。ガラスの場合も、「熱線吸収ガラス」や「熱線反射ガラス」など、電波を遮断するものがあります。
- 通信範囲はオープンスペースだと最も広くなりますが、倉庫の中のように大きな金属製の壁があると、電波を反射することがあります。
- 床にはふつう、鋼製の梁が入っており、金属製防火材が埋め込まれていることがあります。そのため多くの場合、違う階に設置した無線LANとは通信できません。

LTE利用時
[LTE]ランプが緑高速点滅(圏外)の場合は、設置場所を変更してください。

■ マグネット(本体固定用)

- マグネットで、指を挟まないようご注意ください。
- 心臓ペースメーカーなど電子医療機器をお使いのかたは、心臓ペースメーカーなどの植え込み部位に近づけたり、当たったりしないでください。電子医療機器などの動作に影響を与え、生命の危険があります。
- 時計、コンパスや精密機器、キャッシュカードやクレジットカードなどの磁気/ICカードを近づけないでください。製品の誤動作の原因になったり、磁気/ICカードの内容が消去されたりすることがあります。

防水性能について保護カバーを装着している状態で、IPX4(防まつ形*)の性能に対応できるように設計されていますが、ACアダプターや本製品のジャックやポート部分は防水ではありません。★いかなる方向からの水の飛まつを受けても有害な影響がないこと

URL：https://www.exseli.com/

株式会社エクセリ(代理店届出番号C1909977) 東京都墨田区菊川3 17 2 アドン菊川ビル4F / 大阪府大阪市中央区久太郎町1 9 5

2.4GHz帯の電波干渉についてのご注意

2.4GHz帯の無線LANで通信するときは、次のことから注意してください。
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を必要とする無線局)および特定小電力無線局(免許を必要としない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を必要とする無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変更するか、無線LANのご使用をお控えください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンター(表面)へお問い合わせください。

現品表示記号の意味について

「2.4」 : 2.4GHz帯を使用する無線設備

「DS/OF」 : DS-SS方式/OFDM方式

「4」 : 想定干渉距離が40m以下

「---」 : 全帯域を使用し、かつ移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局の帯域を回避可能

2.4DS/OF4

ファームウェアの自動更新について

本製品は、自動的にファームウェアが更新されることがありますので、あらかじめご了承ください。

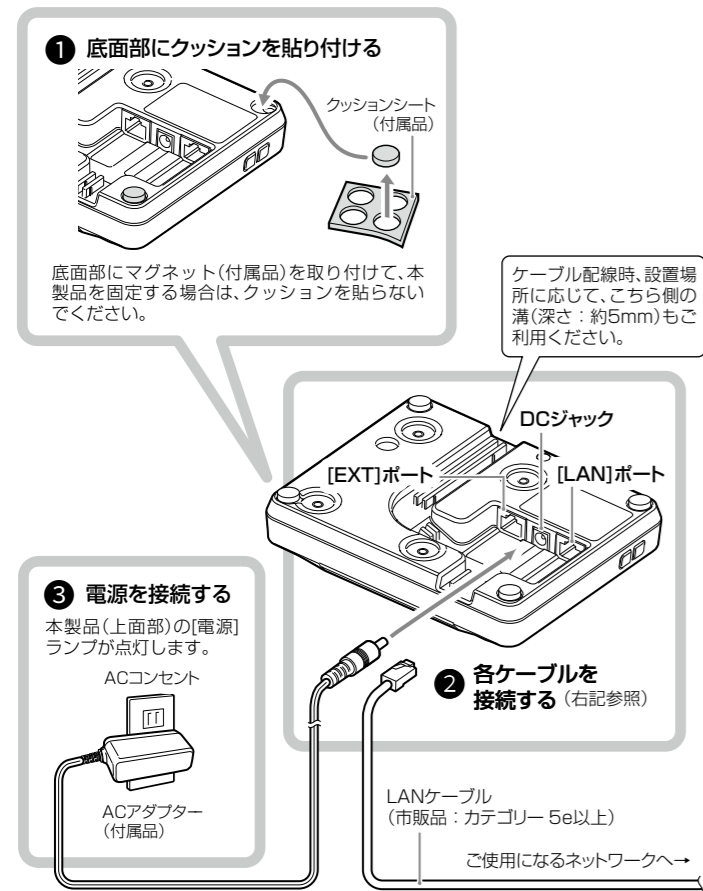
※更新中は、本製品をご利用いただけませんのでご注意ください。

付属品

- 壁面取付プレート一式
- クッションシート
- マグネット
- ご利用ガイド
- ACアダプター(ケーブル長 約1.5m)
- USBケーブル(OPC-2394)
- ご使用になる前に(本書)
- 保証書

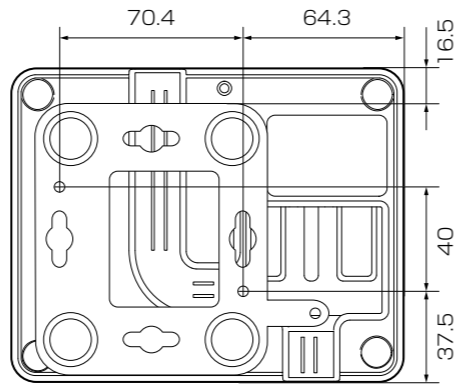
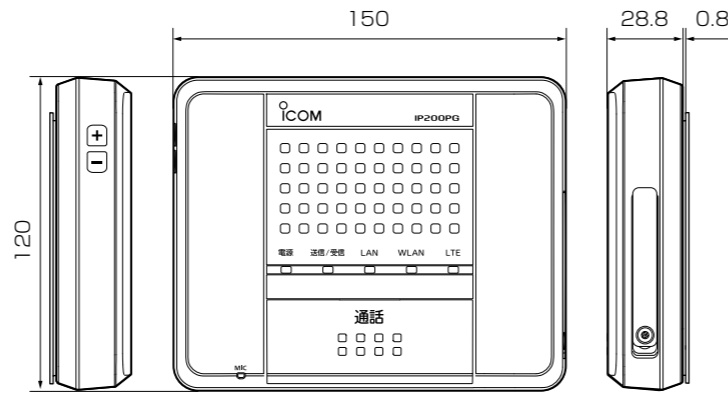
接続して電源を入れる

次の手順で接続して、ランプの点灯を確認します。



寸法図

壁面プレートの固定場所を決定する際の参考としてください。(単位: mm)

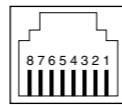


[LAN]ポート(RJ-45型)

本製品を有線LANでご使用になる場合は、HUBなどのネットワーク機器と、カテゴリ5e以上のLANケーブル(市販品)で接続します。
※PoEから受電する場合は、SA-5(別売品)、またはIEEE802.3af対応のHUB(市販品)と接続してください。
※溝の深さ(約5mm)に収まるLANケーブル(スリムブーツタイプ)をご用意ください。
※初期設定では、本製品のIPアドレスは自動取得に設定されています。
設定を変更する場合は、付属のUSBケーブルとCS-IP200PG(弊社ホームページからダウンロードできる無償ソフトウェア)をご使用ください。

[EXT]ポート(RJ-45型)

外部機器を本製品に接続するポートです。
※1ピン(DC 12V)、8ピン(BUSY)を使用する場合は、2ピン(DET)を「Lレベル」(GNDに接続)にし、外部機器の接続検出状態にする必要があります。設定や動作については、お買い上げの販売店におたずねください。

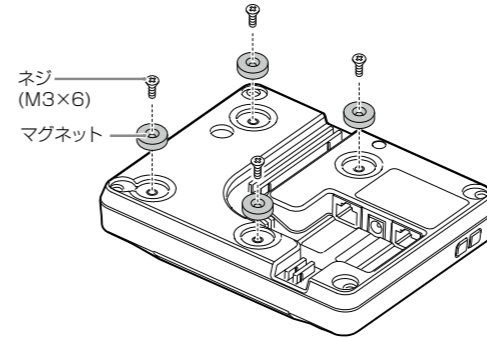


ピン番号	名称	用途	I/O	仕様
1	DC 12V	電源出力	0	12V 50mA以下 (ON/OFF 切替可、初期値 OFF)
2	DET	外部機器接続検出	1	Lowレベル 0.5V以下で検出
3	AFOUT	音声出力	0	ライン出力: -10dBs/10kΩ/不平衡
4	PTT	外部機器制御入力	1	Lowレベル 0.5V以下で検出
5	MICE	マイクGND	-	
6	MIC	音声入力	1	マイク入力: -40dBs±3dB/2kΩ/不平衡 マイク用給電電圧 3.3V ライン入力: -10dBs±3dB/10kΩ/不平衡
7	GND	GND	-	
8	BUSY	外部機器制御出力	0	オープンコレクター出力 DC12V 50mA 以下 (0dBs=0.775Vrms)

壁面に固定するには

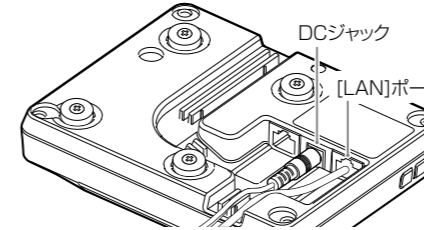
本製品底面に付属のマグネットを取り付けると、スチール製の棚などに固定できます。石膏ボードなどマグネットが吸着しない材質の場合は、付属の壁面プレートを使用して、固定してください。

- ネジ(4本)で、マグネット(4個)を下図の位置に固定します。

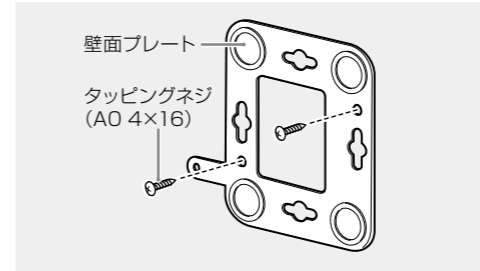


※クッション(4カ所)を貼り付けている場合は、必ずクッションをはずしてからマグネットを取り付けてください。クッションとマグネットを併用すると、吸着力が弱まるため、落下のおそれがあります。

- 本製品に各ケーブルを接続します。

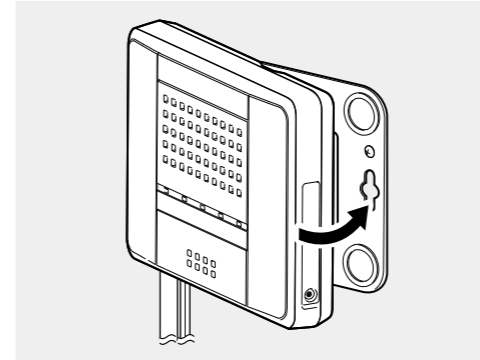


- タッピングネジ(2本)で、壁面プレートを壁面に固定します。



※マグネットが吸着する材質の場合は、壁面プレートは不要です。

- マグネットを取り付けた本製品を壁面プレートに吸着させます。

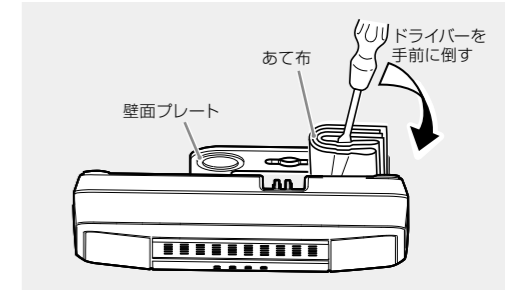


※指を挟まないようにゆっくりと、本製品を壁面に近づけて固定してください。

- 電源を接続します。
[電源]ランプの点灯を確認してください。

壁面から取りはずすときは

あて布をしたドライバーの先端を壁面(例: 壁面プレート使用時)とのすきまに入れて、手前に傾けるようにして取りはずします。



定格

一般仕様

電源: DC12V±10%[DCプラグ極性: ⊖ ⊕]
※ACアダプター(付属品)は、AC100V±10%
※PoEは、IEEE802.3af準拠
最大12W(付属のACアダプター使用時)
最大12W(PoE使用時)

使用環境: 温度0~40℃
湿度90%以下(結露状態を除く)

外形寸法: 約150(W)×120(D)×28.8(H)mm(突起物を除く)
重量: 約300g(付属品を除く)

適合規格: クラスB情報技術装置(VCCI)

インターフェース: ランプ(電源、送信/受信、LAN、WLAN、LTE)
キー(音量(+/-)、通話、スイッチ(SIM切替))

有線部

ネットワーク部: [LAN]ポート(RJ-45型)×1(Auto MDI/MDI-X)
IEEE802.3/10BASE-T準拠
IEEE802.3u/100BASE-TX準拠
IEEE802.3af規格準拠

EXT部: [EXT]ポート(RJ-45型) (0dBs=0.775Vrms)
外部電源出力 DC12V 50mA以下
音声出力 ライン出力: -10dBs/10kΩ/不平衡
音声入力 マイク入力: -40dBs±3dB/2kΩ/不平衡
マイク用給電電圧 3.3V
ライン入力: -10dBs±3dB/10kΩ/不平衡
※ライン入力とマイク入力は切り替え式

制御出力 オープンコレクター出力: DC12V 50mA以下
制御入力 0.8V以下で発呼 DC5V 5mA以下

USB部: [USB]ポート(USB microBタイプ(USB2.0/1.1))
通信速度: ネットワーク部 10/100Mbps(自動切り替え/全二重)

無線LAN部

国際規格: IEEE802.11ac準拠、IEEE802.11n準拠
IEEE802.11a準拠、IEEE802.11g/b準拠

国内規格: ARIB STD-T71/ARIB STD-T66

使用周波数範囲: 5180~5700MHz、2412~2472MHz

LTE部

国内規格: ARIB STD-T104

音声部

音声符号形式: G.711u-LAW(64kbps)、G.726-32(32kbps)

低周波出力: 1.5W出力時、歪率3%以下

低周波負荷インピーダンス: 4Ω

定格・仕様・外観等は、改良のため予告なく変更する場合があります。